

TT-SK11



#### NORTH AMERICA

E-mail : support@taotronics.com(US)

support.ca@taotronics.com(CA)

Tel : 1-888-456-8468

(Monday-Friday: 9:00 – 17:00 PST)

Address: 46724 Lakeview Blvd, Fremont, CA 94538

#### EUROPE

E-mail:

support.uk@taotronics.com(UK)

support.de@taotronics.com(DE)

support.fr@taotronics.com(FR)

support.es@taotronics.com(ES)

support.it@taotronics.com(IT)

EU Importer: ZBT International Trading GmbH, Halstenbeker Weg

98C, 25462 Rellingen, Deutschland

#### ASIA PACIFIC

E-mail : support.jp@taotronics.com(JP)

#### MANUFACTURER

Shenzhen NearbyExpress Technology Development Company Limited

Address: Block D, Minle Industrial Park, Meiban Road, Longhua District, Shenzhen,

China. 518131

# Hello

TAOTRONICS WIRELESS PORTABLE SPEAKER

User Guide

## CONTENTS

English	01/12
Deutsch	13/24
Français	25/36
Español	37/48
Italiano	49/58
日本語	59/66

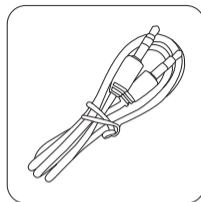
JP

この度はTaoTronics TT-SK11 ワイヤレスポータブルスピーカーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。商品の使い方の説明書です。保管するようにしてください。取扱説明書をよくお読みになり正しく安全にお使い頂きますようお願い申し上げます。

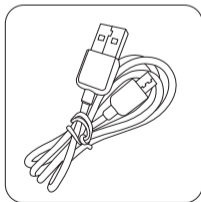
## セット内容



TaoTronics  
ワイヤレスポータブルスピーカー  
(型番:TT-SK11)



3.5mm オーディオケーブル

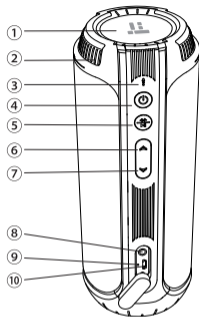


USB 充電ケーブル



取扱説明書

## 製品図



- ① Bluetooth インジケータ
- ② ボリュームパネル
- ③ マイク
- ④ 電源ボタン
- ⑤ マルチファンクションボタン
- ⑥ 次のトラック
- ⑦ 前のトラック
- ⑧ 3.5mm オーディオポート
- ⑨ 充電インジケータ
- ⑩ マイクロUSB 充電ポート

## コントロール機能

電源 On / Off	電源ボタンを長押し
再生/ポーズ	マルチファンクションボタンを一度押し
ボリューム 大/小	ボリュームパネルを回す
次のトラック	次のトラックのボタンを1度押し
前のトラック	前のトラックのボタンを1度押し
電話に出る/切る	着信中に、マルチファンクションボタンを1度押し
電話を拒否する	着信中に マルチファンクションボタンを2度押し
リダイヤル	マルチファンクションボタンを2度押しと、前回かけた番号にかかります
Bluetoothを切断	マルチファンクションボタンを長押し

## 製品仕様

Bluetooth プロトコル	A2DP, AVRCP
接続範囲	33 ft / 10 m
充電電力	DC 5 V
稼働時間	最大15時間
充電時間	5 時間
サイズ	19.6 x 7.6 x 7.7 cm 7.7 x 3.0 x 3.0 in
重量	560 g 19.7 oz

### 付記:

- 本機は10分間何のデバイスと接続もないと自動的に電源が落ちます。
- ローバッテリーになると警告音が出ます。

## LED インジケーター

Bluetoothインジケーター: 点滅	ペアリングモード
Bluetooth インジケーター: 白	ペアリング完了
Bluetooth インジケーター: 緑の点灯	AUX モードで接続
充電インジケーター: 赤の点灯	充電中
充電インジケーター: 緑の点灯	充電完了

## 使い方

### 充電する

1. 充電できるUSBポートあるいはパソコンを使ってマイクロUSBをポートに差し込みます。
2. インジケーターが赤く点灯し、充電が自動的に始まります。
3. 充電が完了するとインジケーターは緑で点灯します。

### ペアリングする

1. 電源ボタンを長押しし起動します。
2. 電源がつくと、自動的にペアリングが始まります。Bluetoothインジケーターが自動的に点滅します。
3. 接続したいデバイスのBluetoothを有効にし検索をしてください。  
iOS: 設定> 一般> Bluetooth > 有効  
Android: 設定> Bluetooth > 有効> デバイスの検索
4. “TaoTronics TT-SK11” を見つけてタップしてください。
5. Bluetoothインジケーター が点灯し正しく接続したというトーンのような提示音が出ます

### 付記:

- 本製品のBluetoothの接続範囲は3メートルです。接続の際は他のデバイスのBluetoothをオフしてください。ご注意ください。
- 前回の接続デバイスを記憶していますので、次回からはそれぞれ電源を入れるだけで接続します。

### AUX モード

TaoTronics TT-SK11 に3.5mm AUX ケーブルを使って接続できます。AUX モードにすれば本機が有線スピーカーとなっております。あらゆるデバイスで使えます。

### 付記:

AUXで接続された時Bluetoothモードは無効になります。

## 困った時

Q: 本機の電源が入らない。

A: ご使用前にUSB充電ケーブルを接続し、赤色ランプが点灯するか確認し、本機は電量があることを確保してください。

Q: Bluetoothがつかない

A: 以下のご手順をチェックしてください:

- つなぎたいデバイスが、本品の仕様に対応したBluetoothプロファイルをもっているかどうかを確認してください。
  - スピーカーとデバイスは3メートル以内で接続する必要があります。
  - スピーカーが赤と青の点滅になっている時がペアリングモードになっています。
- のBluetoothインジケータが点滅するとペアリングモードに入るかどうかご確認ください。
- 接続するデバイス、または、スピーカー本機を再起動してみてください。
- Q: Bluetooth機器とペアリングした後スピーカーから音楽が流れてこない。

A: 次の点手順をご確認ください。

- Bluetooth機器とペアリングされれば本機の青ランプは点灯します。本機がご使用のデバイスと接続するかどうかご確認ください。
- 音楽のボリュームは、Bluetooth機器と本機の両方で音量調節が出来ます。されてみてください。
- Bluetooth機器で音楽を再生していることを確認します。

## お手入れ

- 長時間ご使用にならない場合でも半年間に一度は充電してください。
- 本機は高温多湿（真夏の車内、サウナ、浴室等）を避けて保存してください。
- 直射日光や暖房機の近くに置かないようにしてください。高温は本機内部の電子機器やバッテリーの寿命を短くします。
- 本機は精密機器ですので高所からの落下、硬い物に当てる、投げる行為、また分解はご遠慮ください。破損の原因となります。
- 製品をきれいにするのに化学薬品や洗剤を使用しないでください。
- カッター、ナイフ、ヤスリなど鋭利なもので表面をこすらないでください。

## 安心保証

本商品はお買い上げ日から12ヶ月間の安心保証がついております。

通常のご使用範囲での自然故障等の不具合がありましたら、お手数ではございますが、弊社までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

また次の場合には安心保証適用外となりますのでご了承ください。


- 火災、水害、落雷、地震等の自然災害による故障または損傷
- 誤った使い方が原因とされる故障もしくは損傷
- 化学火災、放射性物質、毒、液体に起因する損傷
- 本製品以外の要因で生じた故障、および損傷
- 本書の提示が無い場合、製品以外の要因で生じた故障、および損傷
- お買い上げ後の製品落下、水の浸入及び圧迫などによる故障及び損傷
- 誤使用、誤接続、または本製品を分解、及びリパースエンジニアリング等不当な扱いによる故障及び損傷につきましては安心保証適用外となります。
- 弊社が販売許可していない販売者、販売店からご購入された製品につきましては、

安心保証適用外となり返品受付は出来ません。

## お願い

タオトロニクス公式ウェブサイトまたは弊社正規代理店を通して販売された商品のみがアフターサービスの対象となります。

並行輸入業者等、正規代理店以外の小売業者から購入された商品の交換・返品・返金につきましては、ご購入先にお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

 EN The *Bluetooth*® word mark and logos are registered trademarks owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sunvalleytek International Inc. is under license.

Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

DE Die Marke *Bluetooth*® und das Bluetooth Logo sind eingetragene Markenzeichen der Bluetooth SIG, Inc. und jegliche Verwendung dieser Marke durch Sunvalleytek International Inc. ist lizenziert. Die Rechte an anderen Markenzeichen liegen beim jeweiligen Eigentümer.

FR Le terme et les logos *Bluetooth*® sont la propriété de Bluetooth SIG, Inc. et toute utilisation de ces marques par Sunvalleytek International Inc. se fait sous licence. Les autres désignations commerciales et marques mentionnées sont détenues par leur propriétaire respectif.

ES La marca *Bluetooth*® y los logotipos son de propiedad de Bluetooth SIG, Inc. y se encuentra autorizado cualquier uso de estas marcas por parte de Sunvalleytek International Inc. Otras marcas y nombres comerciales son aquellas de sus respectivos propietarios.

IT La parola e i loghi *Bluetooth*® sono marchi di fabbrica registrati di proprietà di Bluetooth SIG, Inc. e qualsiasi utilizzo di questi marchi da parte di Sunvalleytek International Inc. avviene su licenza. Gli altri marchi di fabbrica e nomi commerciali appartengono ai rispettivi proprietari.

JP *Bluetooth*® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Sunvalleytek International Inc. はこれらのマークおよびロゴをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radiofrequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

